

乾燥性

ソルエボ90・ソルエボ抗菌共通

温 度	10°C	23°C	30°C
可 使 時 間	6時間	5時間	4時間
上 塗 り 可 能 時 間	7~48時間	5~48時間	5~48時間
歩 行 可 能 時 間	18時間以上	12時間以上	12時間以上
重 作 業 可 能 時 間	48時間以上	24時間以上	24時間以上

*乾燥時間は施工環境により多少前後しますのでご注意下さい。

性状・物性

ソルエボ90・ソルエボ抗菌共通

試 験 項 目	試 験 結 果	試 験 条 件
外 観 A 液	着色粘稠液	
B 液	淡褐色粘稠液	
引 っ か き 硬 度	3H	JIS K 5600鉛筆法
摩 耗 質 量	49mg	JIS K 7204 テーパー式摩耗試験機 CS-17 9.8N 回転数1000回
鏡 面 光 沢 度	85	JIS K 5600 入射角60度
ホルムアルデヒド放 散 等 級	F★★★	JIS K 5601-4-1

抗菌性試験



*判定 ○=異常なし/○=やや鈍引け *スポット試験は、JIS A 5705に準拠
*試験結果は、弊社における試験に基づくもので、保証値ではありません。

施工上のご注意・メンテナンス

■施工上のご注意■

ソルエボ90・ソルエボ抗菌共通

- 事前に下地調整を必ず行って下さい。下地はコンクリート・モルタルのエフロレッセンス(白華)、砂、ゴミ、ホコリ等を取り除いて下さい。また、新設コンクリート・モルタルの表面には、レイタス(遊離アルカリ)による脆弱層が形成されるため、密着不良の原因となります。必ず、ワイヤー付きボリッシャー等でレイタス層を完全に除去して下さい。
- コンクリート・モルタルの養生不足は、水分の影響によりフクレ、硬化不良を、また、アルカリの影響により密着不良が発生する恐れがあります。コンクリート・モルタルは打設後、常温乾燥で夏期3週間以上、冬期4週間以上の期間が必要です。目安として、含水率が高周波水分計ケット社製HI-500・HI-520で測定し、コンクリートレンジの表示値が5%以下、かつpH9.5以下になってから施工して下さい。また、降雨直後で下地が水分を含んでいる場合は、2日以上乾燥させて下さい。
- コンクリート・モルタル等に発生した亀裂は、Uカットしてフローンエポバテなどを充填し、亀裂面が平滑になるように研磨して下さい。
- 旧塗膜がある場合は、当社にご相談下さい。
- ソルエボ90・ソルエボ抗菌は、2液反応硬化型ですから、可使時間に制限があります。施工時の温度、施工面積、作業人員等を考慮して、無駄のないように材料を配合して下さい。
- ご使用になる環境を充分に考慮して、適正な材料と施工法を決定して下さい。
- 床面に貼り付けたラインテープ等を除去する際、塗膜が剥がれる場合があります。

■メンテナンス■

- 日常の清掃は、毛先の柔らかい「ほうき」でホコリを取り、乾いたモップで拭いて下さい。出入口には、防塵マットを敷いて下さい。
- 汚れのひどい場合は、中性洗剤を使用してモップで水洗いして下さい。乾いたモップで水をよく拭き取り、水分を残さないで下さい。

- アルカリ、酸、薬品、油等が床にこぼれた場合、ウエス等で拭き取り、モップで水洗いして下さい。乾いたモップで水をよく拭き取り、水分を残さないで下さい。
- 化学工場などでは、毎日水洗いし化學物質の蓄積を防いで下さい。
- 月1回程度のワックス掛けをしていただければ、美しさをより長く維持していただけます。

引火性あり	警 告	有 害 性 あ り	感 作 性 あ り	
	1.引火性の液体である。 2.有機溶剤中毒の恐れがある。 3.健康に有害な物質を含有している。 4.皮膚に付着するとかぶれを起こす恐れがある。	5.変異原性の恐れがある。 6.鉛中毒を起こす恐れがある。 7.発癌性の恐れがある物質を含有している。		
業 務 用	《注意事項》 1.通常の塗料に比べて幾分毒性が強く、吸入したり皮膚に触れたりすると中毒やかぶれ、また、重い健康障害を起こす恐れがありますので、取扱いについては、容器に表示された注意事項を守って下さい。 2.アレルギー性等の特異体質、皮膚過敏症や呼吸器系疾患を有する人は、取扱いを避けて下さい。 (呼吸困難や喘息を引き起こす恐れがあります)			

●お問い合わせは……

東日本塗料株式会社

本 社 / 〒124-0006 東京都葛飾区堀切3-25-18 TEL.03(3693)0851(代) FAX.03(3697)2306
埼 玉 工 場 / 〒347-0017 埼玉県加須市南篠崎1-13 TEL.0480(65)1515(代) FAX.0480(65)1518
仙 台 営 業 所 / 〒983-0045 仙台市宮城野区宮城野1-4-20 TEL.022(291)7372(代) FAX.022(291)7320
新潟営業所 / 〒950-0871 新潟市東区山木戸3-7-9 TEL.025(273)5749(代) FAX.025(274)6730
静岡営業所 / 〒422-8037 静岡市駿河区下島128-1 TEL.054(238)8061(代) FAX.054(238)8063
北海道出張所 TEL.090(8586)2214 FAX.03(3697)2306

無鉛

F ★ ★ ★ ★相当

ソルエボ90 ソルエボ抗菌

2液カラーエポキシ薄膜床用塗料

東日本塗料

エポキシ薄膜床用塗料

ソルエポ90 ソルエポ抗菌

美しく清潔な環境を求める床に

ソルエポ90は2液溶剤型エポキシ薄膜床用塗料です。

耐油、耐薬品性、耐摩耗性に優れ、長期にわたり、発塵を防ぎます。
ローラー施工のため、広い面積でも短時間で簡単に施工できます。

特長

- 耐薬品性・耐油性** エポキシ樹脂の特性により耐溶剤・耐酸・耐アルカリ・耐油性に非常に優れています。
- 密着性・耐摩耗性** コンクリート・モルタル面と強力に密着し、優れた耐摩耗性で床面を保護します。
- 防塵性** コンクリート・モルタルの劣化や発塵、外部からの汚れやホコリの付着を防ぎます。
- 美装性** 生産効率を高め、事故防止、機械保全、品質管理に効果を發揮します。
- 抗菌性** ソルエポ抗菌使用。有害な微生物から建物を守ります。

用途

- 内部モルタル・コンクリート床面用
- 工場 ● 廊下・階段
- 倉庫 ● 駐車場
- 研究室 ● 配送センター

色相

常備色(6色)

- A-1/マスカットグリーン
- A-2/エメラルドグリーン
- A-3/フレッシュグリーン
- A-4/フォックスグレー
- A-5/サンドベージュ
- A-6/スカーレットブラウン

※色相はフローン床材共通色見本帳をご参照下さい。
※ソルエポ抗菌はすべて受注生産

標準色(15色)

※受注生産

指定色

※イエロー・赤系等の明度及び彩度の高い色を塗装する場合は、上塗り工程1層目に共色(調色品:白=1:1混合品)の塗装をおすすめします。また、充分な仕上りを得るために、は、塗り重ね回数が多くなる場合がありますので、ご注意下さい。

容量・配合比・塗装面積

品名	容量			配合比(重量比) A液 B液	標準塗装面積
	A液	B液	セット		
ソルエポ90	15kg	3kg	18kg	5 1	0.15kg/m ² ×2回塗りで60m ²
	5kg	1kg	6kg		0.15kg/m ² ×2回塗りで20m ²
ソルエポシンナー	16ℓ		希釈割合 30%	18kgセットに対し5kg 6kgセットに対し2kg	
	4ℓ				

標準工法

ソルエポ抗菌 (*各工法のソルエポ90をソルエポ抗菌にかえてご使用下さい。)

工法名	工程	材料名	使用量 (kg/m ²)	上塗可能時間 (23℃)	備考
1 SEコーティング工法 (総合塗膜厚0.2mm)	1	フローンプライマーH ②ソルエポ90	0.2	2~24時間	A液:B液=1:1(重量比)の割合で計量、混合、電動攪拌機にて攪拌後、中毛ローラー、ハケにて塗布。
	2	ソルエポ90 ソルエボシンナー	0.15 0.05	5~48時間	A液:B液=5:1(重量比)の割合で計量、混合、電動攪拌機にて攪拌後、ソルエボシンナーにて30%希釈し、中毛ローラー、ハケにて塗布。
	3	ソルエポ90 ソルエボシンナー	0.15 0.05	12時間以上 (軽歩行開放時間)	A液:B液=5:1(重量比)の割合で計量、混合、電動攪拌機にて攪拌後、ソルエボシンナーにて30%希釈し、中毛ローラー、ハケにて塗布。
2 SE-Pコーティング工法(新設時) (総合塗膜厚0.25mm)	1	フローンプライマーH フローンパウダー ②ソルエポ90	0.2 0.1	2~24時間	A液:B液=1:1(重量比)の割合で計量、電動攪拌機にて攪拌したプライマーを1に対し、フローンパウダーを0.5(重量比)の割合で計量し、混合、攪拌後、中毛ローラー、ハケにて塗布。
	2	ソルエポ90 ソルエボシンナー	0.15 0.05	5~48時間	A液:B液=5:1(重量比)の割合で計量、混合、電動攪拌機にて攪拌後、ソルエボシンナーにて30%希釈し、中毛ローラー、ハケにて塗布。
	3	ソルエポ90 ソルエボシンナー	0.15 0.05	12時間以上 (軽歩行開放時間)	A液:B液=5:1(重量比)の割合で計量、混合、電動攪拌機にて攪拌後、ソルエボシンナーにて30%希釈し、中毛ローラー、ハケにて塗布。
3 SE防滑工法 (総合塗膜厚1.2mm)	1	フローンプライマーH	0.2	2~24時間	A液:B液=1:1(重量比)の割合で計量、混合、電動攪拌機にて攪拌後、中毛ローラー、ハケにて塗布。
	2	ソルエポ90 ソルエボシンナー	0.15 0.05	直後	A液:B液=5:1(重量比)の割合で計量、混合、電動攪拌機にて攪拌後、ソルエボシンナーにて30%希釈し、中毛ローラー、ハケにて塗布。
	3	フローン硅砂6号 又は7号(追吹付)	0.3	12~24時間	工程2の直後、リシンガム(口径3mm~4mmφ)にてフローン硅砂6号又は7号を散布。硬化後、余剰なフローン硅砂を除去。
	4	ソルエポ90 ソルエボシンナー	0.2 0.06	5~48時間	A液:B液=5:1(重量比)の割合で計量、混合、電動攪拌機にて攪拌後、ソルエボシンナーにて30%希釈し、中毛ローラー、ハケにて塗布。
	5	ソルエポ90 ソルエボシンナー	0.2 0.06	12時間以上 (軽歩行開放時間)	A液:B液=5:1(重量比)の割合で計量、混合、電動攪拌機にて攪拌後、ソルエボシンナーにて30%希釈し、中毛ローラー、ハケにて塗布。
4 SEプラチップ仕上 (総合塗膜厚0.9mm)	1	フローンプライマーH ②ソルエポ90 フローンプラチップ	0.2	2~24時間	A液:B液=1:1(重量比)の割合で計量、混合、電動攪拌機にて攪拌後、中毛ローラー、ハケにて塗布。
	2	ソルエポ90 ソルエボシンナー フローンプラチップ	0.15 0.05 0.0075	5~48時間	A液:B液=5:1(重量比)の割合で計量、混合、電動攪拌機にて攪拌したソルエポ90を1に対し、フローンプラチップを5%計量、混合し、ソルエボシンナーで30%希釈し、中毛ローラー、ハケにて塗布。
	3	ソルエポ90 ソルエボシンナー フローンプラチップ	0.15 0.05 0.0075	12時間以上 (軽歩行開放時間)	A液:B液=5:1(重量比)の割合で計量、混合、電動攪拌機にて攪拌したソルエポ90を1に対し、フローンプラチップを5%計量、混合し、ソルエボシンナーで30%希釈し、中毛ローラー、ハケにて塗布。
5 SE-OLコーティング工法 (総合塗膜厚0.3mm)	1	床面の確認	—	—	油泥がある場合は、除去。
	2	フローン ※オイルクリーナー(洗浄)	0.5	1日以上	希釈液をモップに含ませ、床面に塗り広げ、約5分間放置し、その後ボリッシャーまたは、ティッキブラシで充分洗浄する。汚水油泥は、スクイジーで取り除き、再度床面を温水か水で洗浄、乾燥させる。
	3	フローン 油面用プライマー	0.2	3~24時間	フローン油面用プライマーの3成分を混合、電動攪拌機にて攪拌し、中毛ローラー、ハケにて塗布。
	4	フローン 油面用プライマー	0.2	3~24時間	フローン油面用プライマーの3成分を混合、電動攪拌機にて攪拌し、中毛ローラー、ハケにて塗布。
	5	ソルエポ90 ソルエボシンナー	0.15 0.05	5~48時間	A液:B液=5:1(重量比)の割合で計量、混合、電動攪拌機にて攪拌後、ソルエボシンナーにて30%希釈し、中毛ローラー、ハケにて塗布。
	6	ソルエポ90 ソルエボシンナー	0.15 0.05	12時間以上 (軽歩行開放時間)	A液:B液=5:1(重量比)の割合で計量、混合、電動攪拌機にて攪拌後、ソルエボシンナーにて30%希釈し、中毛ローラー、ハケにて塗布。

*汚染状態により希釈倍率、使用量が変わります。詳細はフローンオイルクリーナーカタログをご参照下さい。